

西部公民館だより

発行 西部公民館
神ノ郷町吉町田12-1
TEL:68-7233

1,2月事業実績と3月の事業計画

日程	事業名称	実績	備考
1/24(水)	すこやか講座 料理教室(9)	済	
2/4(日)	公民館まつり	済	
2/14(水)	保育園児、児童お楽しみ会	済	
2/18(日)	楽しい子どもクッキング教室	済	
2/18(日)	子どもニュースポーツ(モルックを楽しもう)	済	
3/9(土)	公民館運営審議会		
3/16(土)	公民館役員引継ぎ会		

すこやか講座(9) 料理教室

1月24日(水)すこやか講座料理教室を4年ぶりに開催できました。当日はJA生活部指導センター指導員の水野さんを招き一緒に調理しました。メニューはスープカレー、ナン、サラダ、トマトゼリーの4品でした。参加者は高齢の方も多く、現役を離れて久しい方も見えたようですが、皆さんそれなりに手際よく調理されていました。少しナンの焦げすぎとか多少のミスはあっても良く出来ていました。出来上がった料理は皆でおいしく頂きました。午後からは保育園児を招いて高齢者も一緒に人形劇サークル『わ・わ・わ』の人形劇を楽しみました。演目は『だるまちゃんとてんぐちゃん』でした。園児たちの大きな笑い声、笑顔でホール中が包まれる中、高齢者も一緒になって人形劇を楽しむことができました。



くるりんバス情報

1月の乗車人数は合計110人でした。1便あたり平均乗車人数は1.0人です。暖かい春の日差しになってきました。春になるとなんだかわくわくして、外に出かけたい気分になりませんか。そんな気分の日はみかんの丘くるりんバスに乗って、ぜひお出かけください。

西部公民館まつり開催 I

2月4日(日) 西部公民館まつりが開催されました。今年はインフルエンザ、コロナ感染症もそれなりに流行している最中での開催となりましたが、展示・演芸部門とも計画通りに開催をすることができ良かったです。

当日は玄関前で甘酒の接待も実施していました。昨年は準備した甘酒が想定より早く無くなってしまった反省で量を増やして準備していましたが、今年もすべて時間前に無くなってしまいました。福引きに関しては今年は一等当選数が過去に比べ多めに当たっていました。1階和室では生花、盛花、子ども会の色紙画、水墨画、押絵の展示発表があり、茶道のお点前も行われました。



お点前中



生花



ひな人形と盛花



水墨画



押絵



子ども会作品

午後はステージ部門の発表がおこなわれました。まず初めに公民館まつり実行委員長の大町かほるさんの挨拶に続きトーンチャイム、キッズダンス、人形劇、大正琴、歌謡、オカリナ、剣舞、公民館長挨拶、琴、歌謡、子ども会、手作り紙芝居、神ノ郷小唄の順に進行しました。日頃の練習の成果を各クラブ・サークルの皆さんは遺憾なく発揮され観客の皆さんも楽しんでみえました。



←実行委員長挨拶



トーンチャイム

西部公民館まつりⅡ

各クラブ・サークル発表の様子
発表順に載せています。



キッツ ダンス



人形劇



歌謡



大正琴



オカリナ



剣舞



館長挨拶



琴

・子ども会発表は今回児童が授業の中で鵜殿氏に関する歴史等を調べたことをクイズ、動画などにまとめ発表してくれました。

・紙芝居は新作の蒲郡ハウスみかん栽培創成期に結集した『神ノ郷の七人の侍』を披露してくれました。

・小唄会の踊りは観客と一緒に神ノ郷小唄を踊りました。



歌謡



子ども会



紙芝居



神ノ郷小唄会踊り

鵜殿氏の研究のこぼれ話 (7)

牟呂鵜殿氏について (石井 文雄)

徳川家康の祖父の清康が東三河を侵略した享禄三年前後に、牟呂城にいた牟呂兵庫の一族が滅亡しました。この家系は、鵜殿氏と関係は薄いのですが、牟呂鵜殿氏とよく呼ばれています。鷲津の本興寺五世の日暹師が、鵜殿氏を教化した文明年間に、西郷氏の宝蓮寺、多米氏の本願寺、牟呂氏の法華寺、中村氏の乗運寺などが次々に開かれました。

東脇四丁目にある法唱山法華寺に、「長竜山本登寺開基檀越鵜殿氏之墓」という石碑があります。鵜殿又三郎長竜は、上郷城攻撃があった永禄五年当時の下郷城主ですので、文明年間に起源を求める根拠にはなりません。牟呂鵜殿氏は、どうなったのでしょうか。

『寛政重修諸家譜』を見ると、菅原氏に分類される室氏と山本氏が気になりました。室は牟呂に通じるので、「先祖三河国室城に住せしより家号とす」で確信しました。鵜殿氏は藤原氏に分類されるので、菅原氏に違和感があります。蒲郡市の長存寺の古い過去帳を見ると「二十八日、法全、牟呂菅八郎」が一件あるだけで、同じ鵜殿一族として軽すぎます。

天文二十一年の本興寺仏殿修復の棟札に、「牟呂菅七郎頼助」の名前があり、菅八郎と同族だと思います。実は、彼らは江戸の旗本より、紀伊徳川家に活躍の舞台を求めました。

和歌山県有田市箕島町に、荒廃した武家屋敷で、活用が検討されている山本屋敷があります。家伝によると、応永年中に、相国足利義満が従五位下菅原長俊を室の城主に任じたそうです。長俊の実在は分かりませんが、蒲郡市の鵜殿氏とは無縁のようです。

『南紀徳川史』名臣伝によると、大永六年四月十八日が落城で、室兵庫頭正成が切腹しました。幼年の嫡子は、吉田城主牧野右馬亮の家臣の山本弥三郎茂門に引き取られ、山本弥三郎茂成と改名しました。徳川家康に仕えて、信康の傳をつとめるが、信康自害の咎で失脚して上総の小田木に隠棲しました。茂成の子、山本勘助茂春が紀伊藩祖の頼宣に登用され、その子孫が繁栄して、十数家の家系の先祖となりました。有田市の山本家も、同族です。

保育園児、児童(1,2年生)を招いて

2月14(水)西部保育園園児と西部小1、2年生児童を招いて公民館お楽しみ会を開催しました。当日は2演目構成で、初めに『とうふねこ座』の市川雅子さんの福笑い。次に『ナズナシアター』井手輝美さんの腹話術で子ども達を楽しませてくれました。市川さんは広報蒲郡の間違探しを書かれている方だけあって、即興で絵を描いていくのが大変上手でした。子ども達がくじを引いて、その番号の形の目、鼻、口がその場で絵になって行くのを楽しんでいました。



腹話術は二体の人形の太郎と花子が登場しました。暫く腹話術を楽しんだら園児、児童の質問タイムになり、当日がバレンタインデーということもあり、太郎にチョコレートを買ったかとか花子にチョコレートを買ったかとか質問していました。逆に花子から皆はチョコを買ったの？と質問され男子児童が勢いよく手を挙げていました。

西部公民館囲碁・将棋大会のご案内

予約不要当日来館で参加可能です。

3月3日(日) 午前8:30～ 西部公民館和室にて令和5年度囲碁・将棋大会を開催します。会費1,000円(弁当・お茶・菓子代) 1位、2位、3位は賞品を用意します。